



サンショウウオ

下にもぐりこんでいく。

水場附近は湿地でもあり、ヤマアカガエルの姿も見ると。

このあたりにも昆虫は多い、一休みしている間に蝶類ではコチャバネセセリ、コミスジ、ミドリヒョウモン、ジャノメチヨウ、キタテハ、などが姿を現し、ホソヒラタアブやハナアブは瀕繁に花上を往復し、アキアカネ、リヌアカネなどトンボ類も出没する。

水場から上に登ると右手はアカマツが所々に疎生する明るい傾斜地で、左手は低木の林

となり、イチモンジセセリが活発に飛び、時々頭をかすめるようにヒオドシチヨウやルリタテハが飛んでいく。

低木の繁みからはヤマキマダラヒカゲ、ヒメジャノメ、ヒメキマダラヒカゲなどがひらひら飛び出す。カンタンの「リユーリユー」という細い声がどこまでも追いかけてくる。

左手の樹冠部ではシジュウカラ、エナガの混群、稀にメジロなどが鳴く。

山頂の近くはミズナラの林となるが、登山路入口からここまではどんなにゆっくり歩いてても約1時間程度で着く。ミズナラの林中は



イチモンジセセリ